

トショノス

「リフノス」利府町図書館より、
図書館だよりのプレゼントです！

トショノスは利用者さん投票で 決まったタイトルです

より身近に感じていただける図書館だよりをつくるには…と
考え、タイトルを利用者の皆さまに決めていただきました。
リフノス公式 Twitter・Instagram にて投票を実施。厳正なる
投票の結果、『トショノス(図書の巣)』に決定いたしました。
ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました！
トショノスをどうぞよろしくお願いたします。

クリスマスが近づいてきました。

冬が苦手な私でも、彩のあるこの時期は心軽やかになります。

さて、クリスマスといえば私はプレゼントとクリスマスソングを
思い浮かべてしまいますが、自分の本棚を見てみると、以前(たぶ
ん)私の相棒が何かの記念日に私に贈ってくれたプレゼント本が
ちゃんと残ってありました。自分ではまず買わないだろうと思わ
れる本(地図帳や写真集)で、手に取ると当時を思い出してしま
います。クリスマスプレゼントとして、大切な人へ本を贈るのも良
いものですね。

さてさて、次にクリスマスソングですが、私はジョン・レノンの
『Happy Xmas(War Is Over)』がお気に入りです。この曲は 1971
年のリリースですから、今からちょうど 50 年前ということになり
ますね。久しぶりにこの曲が入っているレコードを手にとってみ
たら、なんとライナーノーツを池澤夏樹が書いていました。

改めて考えてみると、音楽と文学は親和性があるようで、物語か
ら音楽がうまれたり(例えば、ロバート・A・ハインラインの『夏
への扉』をもとに山下達郎が曲をつくったり)、音楽が物語につな
がったり(例えば、カーティス・フラーのアルバムの中にある
『Five Spot After Dark』が村上春樹の『アフターダーク』のタイ
トルにつながったり)とたくさんありますね。

そんな中でご紹介したいのが、桑田佳祐の『声に出して歌いたい
日本文学(作曲・編曲 桑田佳祐)』です。18 分を超える曲ですが、
様々な文学作品(『蜘蛛の糸』や『吾輩は猫である』など 10 作品)
が出てきます。興味のある方はぜひチェックしてみてください。

「リフノス」利府町図書館 館長 今野宏

最近の今野館長

お孫さんが生まれたばかりの今野館長は、カウンターで
小さなお子さんを前にするとすっかり優しいおじいちゃ
んの顔になります。普段の威厳のある姿とのギャップを、
スタッフ一同はひそかに楽しみにしています。校外学習
などの図書館ツアーの時も、小学生の皆さんの心を一瞬
で掴みます。常に本や音楽に親しみ、思い出を大切に保
管していつでも取り出せるようにしておくことが、目の
前の人の気持ちに寄り添う秘訣の一つなのではないかと、
ヨラムを受け取って推察しました。

◎今野館長おすすめ本

静かな大地
池澤夏樹//著
朝日文庫



この本は現在、「リフノス」利府町図書館に所蔵がありません。
しかし、所蔵しているほかの図書館から取り寄せ、貸出させ
ていただく「相互貸借」も行っております。気になる方はカ
ウンターまでお越しください。

図書館スタッフの 本の楽しみ方 Vol.1 画集



サクラダ イトウ

画集を手にとったきっかけ

伊藤：最初に画集を読んだのは高校生の時です。美術部で絵画を描いていたんですけど、色選びに悩んでいて。その時に顧問の先生から日本画の画集と、印象派のポール・シニャックという画家の本を紹介されたんです。私が描く人物の顔が日本画っぽくて、色は印象派っぽいところとで、参考してみたらどうだ、と。そこからなんか面白くなって。参考書みたいな感じで見ていました。

櫻田：自分の絵に影響はありましたか？

伊藤：そうですね、やっぱり色遣いが一番勉強になりましたね。印象派の絵はすごく淡い色なんですよね。その境界線のほかし方とか、光の描写の仕方を吸収しようとしていました。

櫻田：すごい。私は最初に見た画集、覚えていないんですよ。ただ、単純に絵が好きだったんですよね。伯母が絵描きで、小さい頃から絵をたくさん見ていたので。

伊藤「ゴッホは激重男なんです（諸説あります）」

伊藤：先程のポール・シニャックの他に、ゴッホも好きです。（画集の「ひまわり」のページを開きながら）ひまわりを表現するのにいろんな色を使っているんですよ。あとは筆の跡が見えるので、これはどうやって描いたんだろう？って考えます。こうやって美術館より近い距離で、大きく絵を見られるのは画集のいいところだなんて思います。

櫻田：うん。

伊藤：ゴッホは日本が大好きだったんですよ。好きすぎて、アルルという場所を架空の日本として、そこに住んだんです。

櫻田：えっ。

伊藤：家を建てて、画家の友達を呼んで、一緒に生活しようとしたんですけど、誰も集まらなかったんです。とてもかわいそうな人なんです、ゴッホは。

櫻田：すごく憐れんでいる（笑）。

伊藤：「ひまわり」の12本は、アルルに呼ぼうと思った画家の人数とも言われています。

櫻田：そうなの？12人に振られちゃったのか……。

伊藤：そうなんです。あ、一人だけ来てくれた人がいます！でもその人もゴッホの性格に耐えられなくて……。

櫻田：ああ……。

伊藤：すごく不器用な人だったんですよ。かわいそうに。まあ諸説ありですけど（笑）。激重男なんです。彼は。

個性豊かな当館スタッフが、ただ好きな本について語る新企画です。このジャンルになじみのない方にも、新しい本の世界をご案内できるように、熱く楽しく語ります。詳しい方は、いろいろ教えてください！

櫻田さんのおすすめ本



FEAST AND THE BEAST
猫将軍画集
猫将軍 // 著
玄光社

美しい獣 (BEAST) の饗宴 (FEAST) が描かれた画集です。攻撃的な筆致のように見えますが、はっきりとした白と黒のコントラストが迫力のある絵により深みを出しています。とても繊細に描かれており、今にも動き出しそうです。

櫻田「私は多分、一生こうやって絵を見ているんだと思います」

櫻田：館内にある画集をいろいろ見てきました。気になるものを自由に借りられるのは楽しいですよ。

伊藤：そうですね。やっぱり、画集は高いので……。無料で借りられるのは図書館のメリットだと思います。あとは、一冊をきっかけに、たとえばゴッホを振った12人の絵を見てみようとか（笑）、広がりを持つのもいいですよ。

櫻田：うんうん。私のおすすめの画集は、これです。（画集『FEAST AND THE BEAST』を開きながら）

伊藤：すごい、黒の使い方がカッコいいですね。

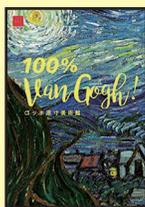
櫻田：カッコいいですよ。カッコいい。こういうのを、何も考えずに見ちゃいます。私は多分、一生こうやって見ているんだと思います（笑）。

参考書として手にとったのをきっかけに、画家の人生をも掘り下げ、知ることを楽しむ伊藤さんと、直感的にとっぴりと絵の魅力に浸る櫻田さん。好きになるのに理由はいらず、好きなものがあるって幸せなことだと嬉々として語る二人が教えてくれました。画集、借りてみませんか？

伊藤さんのおすすめ本

ゴッホ原寸美術館 100% Van Gogh!
ゴッホ // 画 小学館

「炎の画家」ゴッホの作品が原寸大で味わえる画集です。力強く大胆な筆致と、降り注ぐ光の表現。そして、燃えるような黄色。ゴッホの目にはこの世界がどんなふう映っていたのでしょうか。多くは語りません。じっくりと作品に浸ってみてください。





1時間でも10品超時短つくりおき弁当

大西 綾美 // 著 西東社

お弁当を作っている方は、日々のおかずに悩むことも多いのではないのでしょうか。冷凍食品は簡単だけど味気ない。そんな悩みを解決するのがこの本です。「ほっとく」「焼くだけ」「混ぜるだけ」など時短調理のつくりおきおかずのレシピをわかりやすく紹介しています。普段、お弁当作りの時間に追われている方や、なるべく手間のかからない料理を作りたい方の助けになる1冊です。



フランスの小さくて温かな暮らし 365日

荻野 雅代 // 著 自由国民社
桜井 道子 // 著

(できれば豆を挽くところから)丁寧に淹れた珈琲と小さな焼き菓子でも一緒に味わいながら読み始めたい一冊です。一日一枚、日常の一コマを切り取った美しい写真と「フランスってそうなんだ!」とびっくりする生活習慣の違い、その暮らしぶりにまるでフランスで日常生活を過ごしているような気分になれることでしょう。一日一ページを一年かけて読み終えるのもよし、今の季節の部分だけ拾い読みするのもよし。短い時間で気持ちを切り替えたいときにおすすめです。



しゅばばばばばびじゅつかんボンとハレトモのぼうけん

uwabami // 作 ひさかたチャイルド

ボンとハレトモはおもしろいことが大好き。2人が美術館にやってきましたよ。なんと2人は絵画の中に入ってしまう。どうなってしまうのでしょうか。細かく描かれたページはじっくりと見てほしいです。



nicola ニコラ ;2021年12月号

新潮社

すべての女の子をかわいくする、小中学生向けファッション雑誌。今月号は「中学生の新スポーティー速報!!」「韓国ガールとフレンチガールの着回し」「学年10位以内・テスト平均90点以上の子に聞いた成績&身長ぐんぐんのびるノート」など注目記事が盛り沢山です。

おすすめ資料のご案内

- ▲ 児童書
- ▲ YA(ヤングアダルト)
- ▲ 一般書
- ▲ 視聴覚・逐次刊行物

朗読喫茶 嘶の籠 あらすじで聴く文学全集 ; 第1巻

斉藤壮馬 // [ほか] 朗読 Hanashi RECORD

宮沢賢治『銀河鉄道の夜』や芥川龍之介『羅生門』、堀辰雄『風立ちぬ』など日本近現代の有名作品を人気・実力ともに兼ね備えた豪華声優陣が朗読します。朗読に馴染みがない方も文学作品をあまり手に取らない方もぜひご視聴ください。



終わりつづけるぼくらのための

岩倉 文也 // 著 星海社

本作は、毎日歌壇賞を受賞した詩人・歌人の岩倉文也による連作掌編の小説集です。「世界の終わり」をテーマとした一つひとつの物語は、とても短いがゆえに全てを語っておらず、読み始めれば不思議な世界観に引き込まれることでしょう。ぜひ、ご一読ください!



木苺通信

竹下 文子 // [著] ポプラ社

絵本作家としても有名な竹下文子さんの短編集です。四季や情景が優しく綺麗な言葉で綴られていて、どこか懐かしく不思議な世界の日常に一気に引き込まれます。



なんだかたのしろう

古内 ヨシ // 作 えほんかん 絵本館

ライオンのとうさんがおおきなあくびをした。そしたらついでにかわいいオナラがプ〜。なんだかたのしろうな動物いっぱいのお絵本です。

最新情報はこちら



Twitter



Instagram



Web サイト

感染拡大防止について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、リフノスでは厚生労働省の基本的対処方針に則り、以下の対応を実施いたします。ご理解ならびにご協力をお願いいたします。

- ① 出入り口での手指消毒、検温
- ② マスク着用
- ③ 密集回避のための座席数の制限
- ④ 利用時間の制限（1時間以内）
- ⑤ 室内の換気

未来屋書店新利府南館店 × 「リフノス」 利府町図書館 出張おはなし会

図書館で大人気のおはなし会を、11/6(土)、イオンモール新利府南館さまにて出張開催しました！手遊びに大迫力の大型絵本、不思議なしかけのパネルシアター、これまた大きな紙芝居。子ども達はお母さんの隣、すべり台の上など様々な場所から、大きな声と一緒におはなしに参加してくれました。

おはなし会の後は、秋のぬりえ工作教室。素敵な作品は、リフノス 1F の廊下に展示しました！最後に未来屋書店様からプレゼントをお渡しし、楽しい時間は幕を閉じました。子ども達を楽しませたいと企画したイベントですが、皆さまの笑顔と大きな声に、私達スタッフが元気をいただけてしまいました。ありがとうございました！



12 December ★おはなし会の日

1	水	★
2	木	
3	金	
4	土	★
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	★
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	朗読コンサート
13	月	休館日
14	火	
15	水	★
16	木	
17	金	
18	土	★
19	日	YA 選書サポーター③
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	★ 利府町文化祭
25	土	★ 利府町文化祭
26	日	
27	月	休館日
28	火	
29	水	休館日
30	木	休館日
31	金	休館日

レポート：としょかんたんていだん

～としょかんたんていだんが、図書館のピンチを救う！～
図書館の中に文字が隠されてしまいました。こんな時、頼れる探偵さんがいてくれたら…。図書館の危機を救うため、ちいさくて勇敢な探偵さんがたくさん来てくれました！ヒントを手掛かりに、一生懸命文字を探す子ども達。「あった！」とうれしそうな笑顔が光ります。見つけてくれたお礼に、リンゴのしおりをプレゼントしました。これを挟んで、たくさん本を読んでくださいね。



リフノス 2021 クリスマス イルミネーションフォトコンテスト

Instagram を利用して「リフノス 2021 クリスマスイルミネーションフォトコンテスト」を開催いたします！

クリスマス色にドレスアップしたシンボルツリーを含めた写真であれば、1人何点でも応募可能です。受賞者にはカフェ・アリーノの飲食チケットをプレゼント！

【応募資格】プロ・アマ問わず日本在住の方
【応募方法】

1. アカウント リフノスフォトコンテスト (@rifunosu_photocon) をフォロー
2. 以下の2つのハッシュタグをつけて投稿
「#リフノス2021クリスマスフォトコンテスト」 「#rifunosu」

【募集期間】11/23(火・祝)～12/25(土)
詳細はリフノス Web サイトをご確認ください。

データベース講座

開館と同時に導入された、過去の新聞記事を検索・閲覧できる「新聞データベース」をご案内したく、11/13(土)・14(日)にデータベース講座を講義しました。参加者の皆さまは受講の目的や検索したいことが異なり、とても濃密な時間となりました。お話を伺い、一緒に調べることで様々な学びがありました。ありがとうございました！充実したサービスをご提供できるよう、レファレンス、新聞データベースの存在の周知に努め、たくさん対話をさせていただこうと決意を新たにしました。新聞データベースは、新聞コーナーの近くのPCと、貸出用タブレットからご覧になれます。

【開館時間】

図書館：9:00～20:00

公民館／文化会館：9:00～21:00

カフェ・レストラン：11:00～21:30 (LO 21:00)

【休館日】

図書館／公民館／文化会館：第2・第4月曜日、12/29～1/3、蔵書点検期間(図書館)

カフェ・レストラン：月曜日、12/29～1/3

※ただし、第2・第4月曜日が国民の祝日の場合、翌日が休館日となります。

【アクセス】

〒981-0103 宮城県宮城郡利府町森郷字新椎の木前 31 番地 1

【TEL】

図書館：022-353-5031

公民館／文化会館：022-353-6114

【FAX】

022-355-6250 (共通)